

松江駅前デザイン体系整理表

資料1

基本
理念

基本方針

実施方針

概要

人々が憩い集う松江の顔・玄関

◆交通結節機能

公共交通をつなぐ
交通ターミナルの充実

バスターミナルとタクシー乗降場の再配置等や多様な交通モードの確保により、多くの人々が利用しやすい交通結節点の構築をめざします

◆交流・防災機能

人々が憩い集い
賑わいを生み出す空間づくり

新たなチャレンジや幅広い活動ができる交流、滞留スペースをつくり、多くの来訪者が安全に安心して憩える空間をめざします

◆サービス機能

様々な人から必要とされる、
行きたくなる施設・機能の充実

様々な年代の市民や観光客から必要とされる店舗施設等のサービス機能の充実をめざします

◆都市環境形成機能

他のエリアへのわかりやすい導線と
歩いて行きたくなる空間づくり

松江城や水辺空間等へつながるわかりやすい歩行者導線と美しい水辺や緑を感じられる心安らぐ空間をめざします

①

駅から北方向への歩行者導線づくり

②

駅前を見通せる空間づくり

③

複合ビル＋駐車場の整備

④

駅前広場の整備

⑤

バスターミナルの再編

⑥

タクシー乗降場、
駐車場、送迎スペースの再編

⑦

駅から東方向への歩行者導線づくり

⑧

駅から西方向への歩行者導線づくり

⑨

駅から南方向へのわかりやすい導線
づくり（駅南空間づくり）

⑩

駅から北東方向へのわかりやすい導
線づくり（連携）

⑪

人々が集う食の台所

⑫

景観の価値を高める空間デザイン

駅前からまっすぐ北方向へ誘うよう横断歩道等の整備や店舗の充実により、観光客や子ども連れも楽しく安全に歩いて行ける空間を創出します。

駅北口に立った際に水の都を感じられる空間をつくり、印象に残る駅、松江らしさを創出します。

商業機能や公益機能など多様な機能を備えた複合ビルを整備することにより、新たな松江駅前のシンボルとなる賑わい拠点を創出します。

非常時も含め幅広い活動ができる、水辺や緑を感じられる心安らぐ駅前広場を整備することにより、人々が憩い集い賑わいを生み出す安全・安心な空間を創出します。

バスターミナルの再編・拡充、多様な交通モードの確保により、利用しやすい交通環境を創出します。

駅南口にタクシー乗降場、駅利用者の送迎スペース・駐車場を集約・再編し、また、多様な交通モードの確保により、利用しやすい交通環境を創出します。

駅と商業施設を結ぶ導線に賑わい拠点をつくるなど、回遊性を高める空間を創出します。

駅から西方向への導線に店舗の連なりをつくるなど、賑わいや滞留空間を創出します。

駅から南方向への導線の起点となる駅南口広場について、明るく快適な環境とするなど、回遊性を高める空間を創出します。

駅から北東方向への導線で総合体育館周辺エリアとの連携を図り、回遊性を高める空間を創出します。

松江駅周辺に多様な飲食店を集積することにより、多くの人々が食を楽しめる空間を創出します。

松江駅周辺にL字ラインの起点としてふさわしく、風格ある松江固有の景観となる空間を創出します。